



八代小学校学校だより
平成29年1月号

八代小の子ども

- や やさしい心をもつ子ども
- つ 強い心をもつ子ども
- し 思慮深い子ども
- そ 労を惜しまぬ子ども

やることのできる目標を積み上げて

3学期が始まりました。今年も保護者の皆様、地域の皆様の本校の教育活動へのご協力、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

3学期の登校日は、53日（6年生は52日）です。すでに10日ほどが過ぎました。短い3学期、子どもたちには「今日、できること」「明日もできそうなこと」「3日後、3週間後、3か月後もきっとできそうなこと」など、確実にやることのできる小さな目標を設定し、確実に目標を達成する実感を積み上げてほしいと思います。その小さな積み重ねが、子どもたちの大きな成長につながるものと考えています。

さて、今日の目標は何でしょうか？

4校連携縄跳び大会

八代市では小中一貫教育を進めています。その一貫として、6年生による4校連携縄跳び大会を実施しました。大会では、縄跳びに一生懸命にがんばる子どもたちの姿が見られました。「縄跳びにでも一生懸命にがんばれる姿」これが次の一中校区の校風を築いていきます。



携帯・スマホ所持、必ず保護者の責任と約束のもとに

本年度「心のアンケート」の結果、本校の子どもたちは、携帯・スマホの所持率が35.5%、ネットにつながるタブレット等を含めると73%にのぼることが分かりました。また、そのうち、確実にフィルタリング等の措置がとられている状況が24%でしかありません。加えて1日2時間以上の使用が約9%にのぼっています。

携帯・スマホは、確かに便利な通信機器です。ただ、便利さ故に子どもたちは常に危険な状況にさらされています。

学校でも子どもたちから話を聞くと驚くような状況も把握しています。私も中学校に勤務していましたが、携帯・スマホの所持による厳しい生徒指導上の問題に何回も直面し、警察等の関係機関との連携に迫られたこともありました。小学生の今は便利なもの、中学生になると危険なものになる可能性もあります。

だからこそ、今、所持の約束、使用状況を保護者の責任のもと、しっかりと把握してほしいのです。保護者が互いに子どもを守り合いましょう。

保護者が子どもを守る！5つの八代ルール

～子どもたちの輝く笑顔と未来のために～

八代市PTA連絡協議会

- 1 学校へは携帯電話・スマホを原則持たせない！！
- 2 勉強中や午後9時以降、携帯電話・スマホ・タブレット・携帯型ゲーム機・インターネット通信機等を保護者が預かる！！
- 3 フィルタリングを保護者が責任をもってかける。解除はしない！！
- 4 通信内容を保護者がいつでも確認できるようにし、定期的に確認する！！
- 5 子どもと使用方法についてしっかり話し合い、我が家のルールを作る！！

2月の行事予定は、本校HP (<http://es.higo.ed.jp/yatsue/>) でもご確認いただけます。